

<http://www.shika-implant.org/>

インプラント
ニュース



since 1972

Japanese Society
of Oral Implantology

第30号

2019年7月15日発行

Implant News No.30

公益社団法人 日本口腔インプラント学会会報

発行人 宮崎 隆 編集 公益社団法人 日本口腔インプラント学会広報委員会

事務局 〒108-0014 東京都港区芝4-3-5 ファースト岡田ビル8F

TEL. 03-5765-5510 FAX. 03-5765-5516

HP: <http://www.shika-implant.org/> Eメールアドレス: jsoi@peace.ocn.ne.jp

【本号のトピックス】

第49回学術大会迫る、平成30年度各種専門資格合格者、臨床技術向上講習会報告、KAOMI参加報告、研修施設紹介など

第49回日本口腔インプラント学会学術大会開催の挨拶

大会長 城戸 寛史
福岡歯科大学 咬合修復学講座 口腔インプラント学分野 教授

近年、インプラント治療におけるデジタル技術をはじめとする新たなテクノロジーの導入が急速に進んでいます。そこで、「インプラント治療が拓く未来—スキルとテクノロジーの融合—」というテーマを掲げ、2019年9月20日～22日の日程で日本口腔インプラント学会第49回学術大会を福岡で開催いたします。会場は福岡国際会議場および福岡サンパレスホテル & ホールです。

本学術大会ではスウェーデンからイエテボリ大学のLars Sennerby教授とベルギーからリエージュ大学のEric Rompen教授をお招きし、特別講演を予定しています。また、「骨再生・骨造成の科学」、「インプラント治療前に望まれる前処置とその意義」、「インプラント上部構造としてのジルコニア」、「インプラント関連手術の長期予後と最前線」をテーマとして4つの企画講演を行います。さらに、「欠損の原因から包括的にインプラント治療を再考する」、「暦年齢と健康寿命からインプラント治療を再考する」、「インプラントの撤去基準を多角的に考える」、「保険適応インプラントの現状と課題、そして将来展望」、「超高齢化社会でのインプラント治療で注意すべき点は？」、「デジタル時代のinterdisciplinary dentistry」というテーマで6つ

のシンポジウムを企画しました。

例年開催されている「BACK TO THE BASICS」では、5名のエキスパートの講師からインプラント治療に必要な基本事項について解説して頂きます。コデンタルスタッフを対象とした企画として「専門歯科衛生士教育講座」、「専門歯科技工士教育講座」等を行います。その他にも魅力のある講座やセミナーを多く企画しています。プログラムの詳細は大会ホームページ*でご確認ください。

本学会の大会参加申し込み（事前登録）は、第49回学術大会ホームページ*で8月1日（木）まで受付いたします。また、本大会では、事前登録者の特典として、7月上旬よりランチョンセミナーの受付を行います。

9月下旬の福岡は真夏の暑さも一段落し、博多三大祭りの笠崎宮放生会が催され、秋の味覚が楽しめる時期となります。多くの方のご参加をお待ちしております。9月はラグビーワールドカップが開催されますので、宿泊施設の確保が難しくなる可能性があります。早めのご手配をお願いいたします。

*第49回学術大会ホームページ
<http://jsoi2019.com/>

第 49 回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会
テーマ:インプラント治療が拓く未来 –スキルとテクノロジーの融合–
2019 年 9 月 20 日(金)・21 日(土)・22 日(日)

<http://jsoi2019.com/>

会 場：福岡国際会議場(〒812-0032 福岡市博多区石城町 2-1 TEL: 092-262-4111)
 福岡サンパレスホテル&ホール(〒812-0021 福岡市博多区築港本町 2-1 TEL: 092-272-1123)
 大 会 長：城戸 寛史(福岡歯科大学咬合修復学講座口腔インプラント学分野 教授)
 副大会長：松浦 正朗(福岡口腔インプラント研究会 会長)
 伊東 隆利(九州インプラント研究会 会長)
 佐藤 博信(福岡歯科大学口腔医療センター センター長)
 実行委員長：山本 勝己(福岡歯科大学口腔医療センター 准教授)

■主催プログラム

20 日 (金)	午後	■医学系研究に関する倫理セミナー 臨床研究法について 戸田 伊紀	■専門医教育講座 インプラント治療における多(他)職種との連携 細川 隆司
21 日 (土)	午前	■シンポジウム1 欠損の原因から包括的にインプラント治療を再考する 酒井 志郎, 岩田 光弘, 武田 孝之	■シンポジウム2 暦年齢と健康寿命からインプラント治療を再考する 櫻井 薫, 黒嶋 伸一郎, 梅原 一浩
		■企画講演1 骨再生・骨造成の科学 飯野 光喜, 宮本 洋二, 西村 正宏	■国際委員会セミナー Karl-Ludwig Ackermann, June-Sung SHIM
ランチョンセミナー			
	午後	■シンポジウム3 インプラントの撤去基準を多角的に考える 伊東 隆利, 阪本 貴司, 山本 勝己	■企画講演2 インプラント治療前に望まれる前処置とその意義 木村 英隆, 東 克章, 谷口 宏太
		■企画講演3 インプラント上部構造としてのジルコニア 吉成 正雄, 馬場 一美, 野本 秀材	■特別講演1 FACTORS INFLUENCING INITIAL PERFORMANCE AND LONG-TERM SUCCESS OF DENTAL IMPLANTS Lars Sennerby
		■研究推進委員会セミナー 歯槽骨減少症, 歯槽骨硬化症の疾患概念の構築とその検査法の確立に向けて 高石 佳知, 田口 明	■医学倫理審査委員会セミナー 倫理審査申請について 岸本 裕充
		■国際誌セミナー 鮎川 保則, 堀川 正	■医薬品医療機器総合機構(PMDA)セミナー 歯科医療機器の承認審査に係る新たな動向について 谷城 博幸
		イブニングセミナー	
懇親会			

22 日 (日)	午前	モーニングセミナー	
		■シンポジウム4 保険適応インプラントの現状と課題、そして将来展望 立川 敬子, 山下 佳雄, 福田 雅幸	■シンポジウム5 超高齢社会でのインプラント治療で注意すべき点は？ 松坂 賢一, 武知 正晃, 萩原 芳幸
		■BACK TO THE BASICS 福西 一浩, 佐藤 公則, 土屋 賢司, 矢島 安朝, 香川 豊宏	■特別講演2 Mucointegration of dental implants, a key to long term success Eric Rompen
		■専門歯科衛生士委員会セミナー インプラントの表面構造－抗菌性と組織適合性は両立するか 宮崎 隆	■専門歯科衛生士教育講座 要介護を見据えたインプラント治療における歯科衛生士の役割 窪木 拓男
		■専門歯科技工士委員会セミナー デジタル時代における歯科医師と歯科技工士との連携を考える 萩原 芳幸, 中島 清史	■専門歯科技工士教育講座 増田 長次郎
	午後	ランチョンセミナー	
	■シンポジウム6 デジタル時代の interdisciplinary dentistry 大谷 一紀, 湯浅 直人, 橋村 吾郎, 志田 和浩	■企画講演4 インプラント関連手術の長期予後と最前線 朝比奈 泉, 菅井 敏郎, 鈴木 真名	
	■認定・試験・編集委員会セミナー 専修医・専門医・指導医資格取得のためのガイダンス 三上 格, 細川 隆司, 岩野 義弘	■市民公開講座 松浦 正朗, 伊東 隆利	

大会参加登録

会員区分		当日参加登録費
正会員	歯科医師, 医師, 薬剤師, 一般	21, 000円
	歯科技工士, 歯科衛生士	9, 000円
非会員	歯科医師, 医師, 薬剤師, 一般	26, 000円
外国人会員		9, 000円
準会員・非会員	歯科技工士, 歯科衛生士	10, 000円
	コデンタルスタッフ・コメディカルスタッフ	9, 000円
	学生(大学院生を含まず)	3, 000円
	各種専門学校生, 留学生	3, 000円
懇親会		12, 000円

※コメディカルスタッフは、保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、栄養士、柔道整復師、訪問介護員、介護支援専門員などの医療連携者です。

■大会事務局:福岡歯科大学 咬合修復学講座 口腔インプラント学分野

■運営事務局(お問い合わせ先):株式会社エス・ティー・ワールド コンベンション事業部内

〒810-0001 福岡市中央区天神 2-8-30 天神西通りビジネスセンター6F

TEL:092-288-7577 FAX:092-738-3791 E-mail:jsoi2019@stworld.jp

(営業時間 平日 10:00~18:30)

平成 30 年度研修施設長名変更

- ・(旧) インプラント再建歯学研究会 藤野 茂 築瀬武史
⇒(新) インプラント再建歯学研究会 八木原淳史 ⇒(新) 公益社団法人日本歯科先端技術研究所
- ・(旧) 日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 奥森直人
渡邊文彦 奥森直人
⇒(新) 日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科 後藤昌昭
- ・(旧) 公益社団法人日本歯科先端技術研究所 山下佳雄

平成 30 年度研修施設名変更一覧

- ・(旧) 朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科 愛知インプラントセンター
⇒(新) 朝日大学医科歯科医療センター口腔インプラント科 ⇒(新) 愛知インプラントインスティテュート

平成 30 年度研修施設長，施設名変更一覧

- ・(旧) 広島大学病院口腔インプラント診療科 赤川安正 ⇒(新) 広島大学病院口腔インプラントセンター 武知正晃

平成 30 年度各種専門資格合格者

指導医合格者

- 梅原一浩 (東北・北海道)
 - 上林 毅 (東北・北海道)
 - 小倉 晋 (関東・甲信越)
 - 北村 豊 (関東・甲信越)
 - 月岡庸之 (関東・甲信越)
 - 藤井秀朋 (関東・甲信越)
 - 渡辺泰典 (関東・甲信越)
 - 赤木 誉 (近畿・北陸)
 - 斉藤貴司 (近畿・北陸)
 - 礪邊和重 (中国・四国)
 - 木原優文 (九州)
- (以上 11 名)

成島琴世，樋口一敏，山口菊江，吉田光孝，米本久史

▼中部支部

加藤時規，児島俊彦，鈴木憲一，辻 吉純，寺倉 健，成田潔治，野原栄二，夫 才成，古橋匡文，牧野路生，安川恒平

▼近畿・北陸支部

石原 昇，稲田信吾，上田吉松，大谷昌宏，木村基士，黒田泰志，小室美樹，西垣 勝，古森 賢，山口智明，和久雅彦

▼中国・四国支部

武田聡史，林 幸央，三野卓哉

▼九州支部

石松 朗，田品寛樹，田中謙光，谷口祐介，柄 慎太郎，徳永哲彦，西 琢磨，向坊太郎，山口雄一郎 (以上 67 名)

専門医合格者

- ▼東北・北海道支部
- 飯沼英人，折祖研太，川口太郎，高橋秀典，樋口昌男，松梨 寛，森 憲弥，依田信裕
- ▼関東・甲信越支部
- 甘利佳之，板野 賢，市橋満里子，井原雄一郎，岩城正明，植松裕雅，内堀健二，小川 信，小田由香里，小野兼義，小野里元気，河野 出，小林正義，小原澤友伸，坂本 圭，澤口通洋，高見澤一伸，高良 巖，丹谷聖一，津川順一，

専修医合格者

- ▼東北・北海道支部
- 佐藤 潤
- ▼関東・甲信越支部
- 金塚文子，齋藤雪絵，蔦木洋平，中山亮平，林 幹智，森田莊一郎，安田太郎

▼中部支部

高須晃太, 夫馬吉啓

▼近畿・北陸支部

菅田真吾, 高田光彦, 田中麻紀, 戸尾善哉

▼九州支部

神村由紀, 篠原綾乃, 宮園香樹 (以上 17 名)

ケースプレゼンテーション試験合格者

秋山謙太郎, 浅井知宏, 浅賀勝寛, 浅海友文
 麻生幸男, 足立真基, 阿部公成, 荒木 淳
 五十嵐健輔, 磯部雄二郎, 稲垣翔一, 乾 琢真
 伊山舜吉, 入江英彰, 上松晃也, 江頭伸行
 大西健祐, 大平 晃, 大森 実, 大山洋子
 岡村知彦, 岡本康宏, 岡 泰弘, 小川秀仁
 小川 真, 小川雅子, 尾崎忠克, 垣内優一
 鍵山富希, 春日井仁丸, 片岡英里, 片岡良浩
 片山翔一, 勝俣 弾, 勝山裕子, 加納絵梨子
 河合邦彰, 河合毅師, 河合正樹, 川崎智泰
 河崎真也, 金 東淳, 久後佑介, 楠 和也
 倉内美智子, 黒嶋伸一郎, 劔持正浩, 越沼伸也
 小島亮人, 小島康佑, 後藤光三, 小早川美輝
 小林孝誌, 小林茉莉, 今 敬生, 坂田純一
 坂本義浩, 佐川秀樹, 佐々木一喜, 佐々木圭太
 佐々木宗輝, 芝崎龍典, 柴田典信, 下山智子
 白重豊英, 新海正暮, 杉岡伸悟, 鈴木章弘
 須長 敬, 関口昌宏, 関根大介, 添田博充
 高橋 潤, 武田吉裕, 田代周平, 多田博昭
 多田祐介, 田中健久, 田中博子, 谷野 康
 地川弘一, 蔦川裕来, 壺内 豊, 積田光由
 手代木崇, 手代木悠太, 寺澤真祐美, 寺西祐輝
 徳山裕輔, 戸谷孝洋, 友成隆之, 中川敬史
 中川智仁, 中川瑠奈, 長澤麻沙子, 中谷 徹
 中矢賢史, 中山雪詩, 生井友農, 野代知孝
 野本翔太, 野本冬歌, 羽毛田匡, 林 祥太
 林 泰生, 林 徹, 原田博文, 引間 新
 樋口敬訓, 檜山成寿, 平田 誠, 平野信実
 深堀真司, 福田真之, 藤井政樹, 古川丈博
 古橋明大, 北條彩和子, 堀 聖尚, 本莊真也
 前川雄紀, 増田勝彦, 松下純也, 松田 哲
 松永和幸, 松山文樹, 三木康史, 水口 隆
 光本和世, 南 伸也, 宮尾忠一, 宮城勇大
 宮崎さゆり, 村岡卓也, 守内大剛, 森下泰弘
 柳沼孝謙, 八島章博, 安岡はるか, 矢田孔太郎
 山崎誠也, 山根晃一, 山根茂樹, 山林一公
 山本清作, 横山 穰, 吉岡裕也, 吉武義泰
 吉村麻里奈, 渡邊恒明 (以上 150 名)

インプラント専門歯科衛生士合格者

▼東北・北海道支部

鎌田侑希, 小林由紀, 佐竹朋香, 政岡 彩
水上尚子

▼関東・甲信越支部

赤城鞠沙, 阿部美智, 新井美咲, 飯島美穂
 井上友美, 内海麻衣, 宇夫方雅代, 榎本友香
 蕪木聡美, 川崎千晴, 菅野麻耶, 小池桃子
 佐々木彩子, 清水 茜, 高橋則子, 高橋真子
 高橋みどり, 谷岡眞実, 徳増奈央美, 永 安沙実
 永野 梢, 野上亜矢子, 林 明花音, 深見英莉
 福田瑛理香, 福地 茜, 布施舞子, 舟坂瑞穂
 細川智代, 堀田直花, 増田美咲, 山口章子
 山田尚子

▼中部支部

伊藤さゆり, 小沢奈央, 桑原梨沙子, 清水 綾
 千賀美穂, 中倉優子, 生井エリナ, 橋本陽子
 村松亜耶, 安井佐都子

▼近畿・北陸支部

浅海真保, 植松真由, 大野真己子, 岡 美里
 佐野沙織, 関口香奈子, 峠谷実保, 長尾樹里
 古川美都子, 前原友香, 松井真菜美, 美崎昌江
 南 里佳

▼中国・四国支部

河村真沙美, 塩飽鮎美

▼九州支部

秋山花菜絵, 下田恵子, 徳美 愛, 中竹由紀子
 馬場 渚, 前泊麻衣, 松田みなみ, 安波亜理沙

(以上 71 名)

インプラント専門歯科技工士合格者

▼東北・北海道支部

大江利和

▼関東・甲信越支部

青木威士, 今村みちる

▼中部支部

中倉裕博, 山口 涉

▼近畿・北陸支部

井土桂介, 十河厚志, 田中利哉, 田中雄介
 増田長次郎, 山下恒彦

▼中国・四国支部

寶口智士

▼九州支部

草野洋平, ザルスキー泰子 (以上 14 名)

公益社団法人 日本口腔インプラント学会 第35回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会報告

日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科
廣安一彦



開催会場



参加者から講師への質問



講師の日高豊彦先生



全体ディスカッションの様子

本年3月24日(日)に日本歯科大学8F「富士見ホール」において、第35回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会が開催されました。平成30年度のメインテーマは「インプラント問題症例の対応について—特にメンテナンス期におけるリカバリー処置について—」であります。今回はそれに加えサブテーマとして、「明日から実践できる診察・検査・診断と対処法」を掲げ、より臨床に生かせる内容になるように計画をいたしました。それでは今回の開催の概要についてご報告させていただきます。

当日は、年度末の忙しい時期ではありましたが、281名と多くの先生方に参加していただきました。

プログラム通りに朝9時の開講式より講習会が始まりました。司会是小倉晋教育・研修委員が務められ、まず開講の挨拶を近藤尚知教育・研修委員長よりいただきました。

開講式後に「はじめに」として、私の方から今回の

メインテーマとサブテーマに関する概略をお話ししました。また3月に公表された国民生活センターの発表について説明しました。今回の発表では、特に下槽槽神経障害や上顎洞炎などによる後遺症により、病悩期間が長期にわたっている症例があることが報告されていました。またインフォームドコンセントに関する問題は多岐にわたって報告されていましたが、特に目についたのはメンテナンスの重要性について説明を受けていないため、必要がないと考えている患者さんがいるという事項でした。そのため今一度治療前からの説明に、メンテナンスについての必要性を入れることを忘れずに行うことが重要であると思われました。

次いで、当大学の上田一彦先生より補綴学の専門家の立場から長期獲得を得るためのポイントについて講演していただきました。日本歯科大学新潟病院口腔インプラント科にて経験した問題症例を通して、その要因の考察とリカバリー処置をどのように考え進めたか

を文献からの考察を交えて提示していただきました。最近ではMIの考え方から、グラフトレスでの治療が盛んとなってきているが、特にショートインプラント症例を提示し、その有効性や危険性についても話をいただきました。

次に当大学の佐藤 聡先生より歯周病の専門家の立場から、インプラントの長期的な維持・管理について講演していただきました。問題となっているインプラント周囲炎について、天然歯の歯周疾患との比較により、わかりやすく説明していただきました。インプラント特有の歯周組織の状態があり、ポケット形成からその可逆性変化が困難であることが提示されました。そして長期的に良好な予後を獲得するには、天然歯を含めた口腔内全体の衛生環境を良好な状態で維持し続けることが求められることを説明いただきました。

ここで午前の講演が終了し、45分の短時間ではありますが、昼食休憩を取り、午後の講演が開始となりました。午後は日高豊彦先生の講演から始まりました。日高先生はご存知の通り、審美治療の専門家であり、その立場から審美領域における長期予後獲得要件と各種問題症例の解決方法について講演していただきました。豊富な臨床経験の中から問題症例となった原因、対処法について詳しく提示していただきました。特に軟組織形成術については、手術手技が確立してきているが、その中でも結合組織移植のための移植床の形成では結合組織内の剥離が適正にできていれば、血流豊富な部位でもあり固定は厳密に縫合する必要はなく、予後予測が可能な手技であることなど、細やかなテクニックについてもご教授していただきました。

次いで近藤尚知先生のインプラント周囲炎への治療法について講演していただきました。近藤先生は周囲炎に対する外科的手法として、汚染されたインプラント体表面のデブライメント施行後に、同側の下顎大臼歯外側部から皮質骨を採取し、周囲に填塞し骨の回復を図る手技について細かく説明していただきました。まだ経過観察中であるとはいえ、インプラント周囲炎に対する積極的で有効なアプローチ法は確立されていない現状を考えると、とても有効になりえる治療法ではないかと考えられました。

最後に矢島安朝先生よりインプラント撤去基準の提案と討論と題して講演していただきました。これまでなかなか触れられることのなかったインプラント撤去の基準について、東京歯科大学案としてですが、提示をしていただきました。今後は学会としても撤去基準を作成し、公表する必要性を感じました。講演ではありましたが、途中から受講者の先生方との熱いディスカッションも行われました。受講者の先生方のアンケートでも反響が大きく、今後も引き続き検討してほしいとの要望も多くみられました。

最後に受講者の先生方から各先生への質問表に対して、私と小倉先生が座長として全体ディスカッション後、修了式を行い、修了証の授与をもって全プログラムを終了いたしました。

最後になりますが、お忙しい時期に参加していただいた多くの先生方、素晴らしい講演をしていただいた演者の先生方、また開催にあたり事前準備から当日の進行にわたり尽力していただいた事務局および日本歯科大学の先生方に深謝いたします。

公益社団法人 日本口腔インプラント学会

第36回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会報告

九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座
クラウンブリッジ補綴学分野
(教育・研修委員会委員)
荻野洋一郎

2019年6月9日に、福岡市の九州大学歯学部において、第36回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会が開催されました。本講習会は福岡での開催でありましたが、九州の各地からお見えになった九州

支部の先生方に加えて、他の支部からの参加者を含め、171名の先生方にご参加いただきました。当初の予定では150名程度の講習会を予定しておりましたが、参加希望の先生方が多くいらっしゃり、当初の予定よ



近藤教育・研修委員長のご挨拶



全体ディスカッション



満席の会場



修了証配布の様子

りも多くの先生方にご登録いただいたために、会場がやや手狭であったことは大変申し訳なく思っております。しかし、参加された先生方の学習意欲や講師の先生方の熱意ある講演に非常に価値のある講習会となりました。

本年度の講習会のメインテーマを「超高齢社会において専門医に求められるインプラント治療」、またサブテーマを「インプラントの長期安定のため知っておくべきこと」として、企画運営を担当する教育・研修委員会(近藤尚知委員長)でもそれに準じた演者を選定いたしました。このテーマは現在のインプラント治療を取り巻く環境を踏まえましても専門医として対応が求められる時代が来ているのでは、と感じております。

当日は、本講習会の司会進行を九州大学病院再生歯科・インプラントセンターの松下恭之先生に務めていただき、近藤尚知委員長からの開会の挨拶に引き続き、九州大学病院再生歯科・インプラントセンターのセンター長でもあります古谷野潔先生より超高齢社会の現状や高齢者に対するインプラント治療の問題点、壮年期にインプラント治療を受けた患者が高齢者となって生じる問題点、要介護となって生じる問題点について社会的背景を踏まえて解説をいただきました。

続きまして、九州支部の田中秀樹先生には「長期安定性を獲得できる補綴装置の特徴とこれから考慮すべき注意点—高齢者に対する配慮—」と題し、ライフステージに合わせた補綴学的対応について多くの臨床例を通して複数の観点から解説いただきました。九州支部の林美穂先生から「リスクや変化を視野に入れた超高齢社会におけるインプラント治療」といったテーマでご講演いただき、経年的変化を考慮したメンテナンスの評価法や対処法について、オーラルフレイルなど高齢者が抱える問題を詳細にご講演いただきました。引き続き、九州支部の佐々木匡理先生から「MRONJ発症の現状、予防、対応」というタイトルでご講演いただき、今後増加していくことが考えられる顎骨壊死の疫学、予防、対応について本会専門医に求められる知識や手技を解説いただきました。昼食の休憩をはさみ、午後からは同じく近年問題となっているインプラント周囲炎に関するテーマで九州支部の三浦真由美先生に「インプラント周囲炎のその対応」と題し、歯周病専門医の立場から歯周疾患との共通点や相違点、その対応について多くの臨床例を通してご講演いただきました。その後、九州歯科大学口腔再建リハビリテーション学分野の正木千尋先生には「インプラントの偶発症とその対応—訪問歯科診療を見据えて—」というタイ

トルでご講演いただきました。正木先生は2018年日本口腔インプラント学会誌に掲載されたポジションペーパーである「訪問歯科診療におけるインプラントのトラブル対応」をご紹介され、偶発症の種類を分類し、インプラント体の除去を効率的かつ低侵襲に行うのか、スクリュー破折をはじめとする上部構造の問題症例における対応について使用された器具を提示し、詳細に解説いただきました。最後の演者である九州支部の森永太先生には「高齢インプラント患者の現状と問題点—高齢患者に対するアンケート調査より—」と題し、高齢者へのインプラント治療の20年以上の長期経過の臨床例を提示され、それぞれ詳細に高齢者の特徴を考慮したインプラントや残存歯の状態を含めた咬合支持の重要性について解説していただきました。その後、会場からの質問をもとに全体ディスカッションを座長の古谷野先生の進行で行い、講演の内容に対しての会場からの疑問点を整理、また、講演では時間制限のためにご紹介されなかった内容や講師の先生方のご意見をご発言いただき、講演を通して参加者の先

生方の現場でのニーズについても整理することができたように感じられました。時間制限があり、すべての内容についてディスカッションができませんでしたことはこの場を借りてお詫び申し上げます。

日曜日をほぼ丸一日かけての講習会であった上に冒頭でも申し上げましたように教室が手狭の中での開催となりましたが、本講習会がこのような盛況に終了できましたことは、参加者の先生方の熱意に加えまして、現在のインプラント治療の背景に即した講師の先生方のご講演が大変意義あるものであったのだと感じております。この場を借りて、参加していただいた先生方、講師の先生方の御協力、御尽力に心から御礼申し上げます。また、教員・研修委員会の近藤委員長をはじめスタッフとして御協力いただきました委員の先生方、当日スタッフの先生方、ならびに事務局スタッフの皆様改めて感謝申し上げます。今後も本研修会がこのような意義ある開催となりますことを祈念いたしまして本講習会のご報告とさせていただきます。

第26回 The Korean Academy of Oral & Maxillofacial Implantology (KAOMI) 学術大会参加報告

国際委員会委員
伊藤幸司



左から著者、KAOMI会長の Young Ku先生、堀田康記国際委員長

2019年3月9日、10日の2日間、韓国ソウル特別市広津区にある世宗(セジョン)大学で第26回 The Korean Academy of Oral & Maxillofacial Implantology (KAOMI) 学術大会が開催され、国際委員長の堀田康記先生と私の2人が参加しました。



堀田国際委員長の講演

堀田先生はメインシンポジストの一人として講演をされました。会場には講演会場が2会場、企業展示会場1会場があり、海外演者の場合、英語→韓国語の同時通訳が行われていました。日本を含む9か国の海外参加があり国際色豊かな雰囲気でした。企業

展示会場には約30社の出展があり、一般演題はポスター発表のみで23演題ありました。23演題中80%は英語での発表であり、国際誌への投稿を視野に入れた発表という印象を感じました。日本語が堪能な韓国の先生も多く、PresidentのYoung Ku先生(ソウル大学歯学部歯周病学講座教授)をはじめ、役員の方々と終始和やかムードで交流することができました。韓国の歯科事情について質問したところ、現在韓国の歯科医師数は約3万人、公的保険の制度がありインプラントは65歳以上で部分欠損に2本まで公的保険が適応されるそうです。

韓国におけるインプラントに関する主な学術団体は、今回参加したKAOMI、その他にThe Korean Academy of Implant DentistryとThe Korean Academy of Osseointegrationの3つがあり、その

中でもKAOMIの会員数は6,278名で最も会員数の多い学術団体だそうです。現在、JSOIは韓国の団体と学術協定は結んでおりませんが、これを機に学術交流が盛んになればアジアのインプラントの学術発展に繋がると考えられます。日本から飛行機で僅か2時間の距離ですので、是非、会員の皆様のご参加をお勧めいたします。

The Korean Academy of Oral & Maxillofacial Implantology (KAOMI)について

創立日 1994年

会長名 Young Ku DDS, Ph. D.

会長所属 ソウル大学歯学部歯周病学講座(教授)

学会会員数 6,278名(歯科医師のみ)

専門医制度 あり(学会による認定) 現在 652名

研修施設紹介

昭和大学歯科病院

施設長 尾関雅彦
インプラントセンター長 宗像源博

昭和大学歯科病院におけるインプラント治療は、スウェーデンのイエテボリで行われたブローネマルクインプラント講習会を1986年に現在のインプラント歯科学講座主任教授である尾関雅彦先生、1987年に倉地洋一先生(2004年に初代インプラント科科長に就任)が受講後に始まりました。その後、日本におけるインプラント治療の普及に対して、現日本口腔インプラント学会理事長である宮崎隆歯科理工学教授の発案のもと、昭和大学歯科病院インプラントセンターが2009年に岡野友宏病院長を初代インプラントセンター長として発足し、その後、尾関雅彦教授(2009年~2019年3月まで)によりシステムの構築と適応症の拡大がなされ、本年4月からは昨年6月に着任した宗像源博准教授がセンター長を引き継ぎました。

現在、昭和大学歯科病院インプラントセンターはインプラント歯科を中心として、日本口腔インプラント学会指導医6名の指導体制にて、インプラントの診査診断およびシミュレーション、サイナスリフトや骨移植、ガイドットサージャリー等の外科手術、オーバーデンチャーや即時荷重も含めた補綴治療、インプラント周囲炎に代表されるトラブルのリカバリーからメンテナンスに至るまでの診療を看護師および歯科衛生

士、歯科技工士との連携のもと行っております。また、毎週月曜朝8時にはインプラント歯科、補綴歯科、高齢者歯科、歯周病科、口腔外科、放射線科とのインプラント関連手術に関するインプラントセンター合同カンファレンスを行っております。ここでは翌週に予定しているインプラント症例に対して、全症例シミュレーションソフトを用いたプレゼンテーションを実施しており、安心安全なインプラント治療が実施できるように様々な分野の専門家も含め活発な意見交換を行っております。

さらに、昭和大学歯科病院では、各科の特色を活かした治療と研究を行っています。たとえば、補綴歯科では光学印象やCAD-CAM等のデジタルを活かしたインプラント補綴治療やIARPDも含めたインプラントオーバーデンチャー治療、高齢者歯科では超高齢社会に対応したインプラント術前術後の咀嚼機能検査や口腔機能低下症検査の実施、口腔外科では保険導入された顎骨支持型補綴装置に伴う顎骨再建後および唇顎口蓋裂患者の骨移植部へのインプラント治療、インプラント歯科ではAll-on-4に代表される即時荷重インプラント治療やサイナスリフト、埋入位置や埋入方向の状態をリアルタイムに反映したダイナミックナビゲーション手術、インプラント周囲炎やスクリューの破折、他院インプラントトラブルも含めたりカバリー治療を積極的に行っております。

また、様々なシミュレーションソフトを駆使して、それぞれの特性を活かしたガイドットサージャリーの



早朝カンファレンスの風景

設計をおこなう「インプラント治療シミュレーションルーム」の開設（2019年4月より）や、ガイドも含めたインプラント補綴装置を歯科医師および院内技工士が設計および作製する種々のCAD-CAM機器を設置した「昭和大学デジタルラボラトリー」を技工室に設置し、さらなるインプラント治療の適応拡大と安全・安心なインプラント治療を目指して頑張っております。



インプラントシミュレーションルームの開設

昭和大学歯科病院では患者のニーズに合わせ、2017年より土曜日の終日診療と手術を行ってきましたが、2019年からはさらにハッピーマンデーとゴールデンウィークの診療・手術も開始いたしました。これからも患者さんに満足していただける日本一の歯科病院・日本一のインプラントセンターを目指して日々精進して頑張っております。

一般社団法人 横浜口腔インプラント研究会

施設長 山崎 裕

横浜口腔インプラント研究会は、神奈川県、特に横浜に研修施設があって欲しいという多くの先生方からの要望により、神奈川県内で初めて2012年に学会指定研修施設として認可されました。認定時には、野村隆祥施設長と新井高会長でスタートし、2015年には一般社団法人化しました。2018年には山崎裕施設長、加藤道夫理事長、日高豊彦顧問を迎え、鶴見大学の佐藤淳一先生、川原淳専務理事と共に認定講習会をリニューアルしました。

一般社団法人横浜口腔インプラント研究会の認定講習会は、現在役員以外も「ペリオドンタルマイクロサージェリー」鈴木真名先生、「CGF・AFG応用と実習」洪性分先生、「X線による診断と解剖」小林馨先生、「インプラント治療におけるトラブル症例と対策」松浦正朗先生、「インプラント併発症とその対策・救急病院の最前線」今村栄作先生、「骨の代謝」上條竜太郎先生、「術前診察・検査と術中管理のポイント」砂田勝久先生、「CAD/CAMによる上部構造の製作」歯科技工士間中道郎先生、「インプラントと天然歯の予防」歯科衛生士藤森直子先生など多彩な講師陣が名を連ねています。アンケート調査の結果で

は「基礎から応用まで幅広い講師陣がいる」と好評であり、特に下田信治先生の「人体解剖見学」に人気があります。実習では、採血、笑気麻酔の体験、BLS、エピペン、クイックトラック、インプラント除去、ガウンテクニック、切開・縫合、歯肉移植、骨移植などがあり、特に多くのインプラントシステムが組み見込まれている為「沢山のシステムが学べ満足」と受講者の評価も高い評価を得ています。

月に1度の例会は基本的には木曜日の夕方行っておりましたが、会員の希望により日曜日の開催も始めました。誰もが無料で参加できるため、スタッフ一同で受講する小原啓子先生の「治療をスムーズに行うために5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）に取り組もう」や尾谷幸治先生の「どうして患者は話を聞かないのか？」、歯科技工士も参加した荒井昌海先生の「デジタルデンティストリー」、脇智典先生の「歯頸線の位置を変えるために出来ること、歯頸線の位置を変えないためにすべきこと」、竹島明道先生の「インプラント体は動くのか？」など、歯科衛生士を講師に迎えるなど認定講習会では学べないテーマで研鑽に励んでおります。

当研究会の大きな特徴としては、歯髄幹細胞を使用した骨造成のインプラント治療の臨床応用を、研修施設である船洲会歯科診療所で今年実施予定です。この研究については、2020年1月に開催する一般社団法人横浜口腔インプラント研究会主催第6回学



(公益) 日本口腔インプラント学会認定講習会第8期生を囲んで



一般社団法人横浜口腔インプラント研究会第5回学術大会

術大会でも報告する予定になっております。

最先端の研究だけでなく、インプラント治療を安全に臨床に取り入れていけるよう、先生やスタッフ

が当研究会で学べるように工夫していきたいと思っておりますので、一般社団法人横浜口腔インプラント研究会をよろしくお願いいたします。

QRコードによる学術大会等出席管理システム移行のご案内

これまで、当学会では本部・支部学術大会、各種教育講座等の出席管理に会員証(磁気ストライプカード)による単位登録を行ってまいりましたが、出席管理においてカード情報の読み取りができない磁気不良カードの発生が報告されており、運営上の支障をきたし、会員の皆様にはご不便をおかけしていたことと存じます。

このたび、出席管理の見直し及早急な課題であると受け止め、現在の会員証での単位登録を廃止し、QRコードを導入することにいたしました。

会員マイページ内のQRコードと氏名の表示画面を提示することによってカードレス化が可能となり、学術大会等の出席管理において会員証の携帯が必要なくなり、会員の皆様にはモバイル化による利便性の向上となります。表示画面を印刷してご持参いただいても結構です。

なお、このシステムは2019年10月以降の支部学術大会より試験運用を行い、2020年度より本格導入予定です。

【単位登録について】

会員マイページログイン後、QRコード表示画面がございます。モバイル端末で保存したQRコードを画面に表示いただくか、印刷してご持参ください。単位登録を円滑に行うために事前のご準備をお願いいたします。

◇画面イメージ



※現在、QRコード画面は準備中です。
10月頃の表示を予定しておりますので
今しばらくお待ちください。

【会員マイページへのログイン】

会員マイページには、当学会ホームページ(<http://www/shika-implant.org/>)の「会員マイページ」からアクセスし、ログイン画面に「ID(6桁の会員番号)」と「パスワード」を入力してください。パスワードが不明の場合は、同画面より再発行のお手続きを行ってください。パスワードの再発行にはお時間をいただく場合がございますので、事前にログインいただくことをお勧めいたします。

会員の皆様にはご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

※会員マイページは2014年度に開設され、同年7月に会員マイページのログインに必要な「ID(6桁の会員番号)」、「仮パスワード」を郵送しております。それ以降にご入会された方には随時ご案内させていただいております。

※会員マイページより、住所変更および学術大会参加歴、各種教育講座参加歴等の照会が行えます。

令和元年度学術大会のお知らせ

支 部	開催日・大会長	会 場	大会事務局
第39回 東北・北海道 支部大会	【清く、正しく、インプラント。 ーインプラント治療における感染制御を考えるー】 2019年11月2日、3日 鷲谷 一晴 東北・北海道支部	秋田市にぎわい交流会館AU 〒010-0001 秋田県秋田市中通1丁目4-1	(運営事務局) 秋田インプラント研究会事務局内 〒018-1725 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1-2-10 TEL: 018-852-3141 FAX: 018-852-3164 E-mail: kamushop818@gmail.com HP: http://www.cna.ne.jp/~jsoi_th39akita/
第39回 関東・甲信越 支部大会	【口腔インプラント治療の今と将来 ーインプラントロジストが拓く未来ー】 2020年2月15日、16日 渡邊 文彦 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセン ター 〒950-0078 新潟県中央区万代島6番1号 TEL: 025-246-8400	(大会事務局) 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯科補綴学第2講座 〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 TEL: 025-211-8178 FAX: 025-231-0231 (運営事務局) (一財)口腔保健協会 コンベンション事業部内 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込Tビル402 TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873 E-mail: jsai39kk@kokuhoken.jp HP: http://www.kokuhoken.jp/jsai39kk/
第40回 中部 支部大会	【ものづくりナゴヤの口腔インプラント ー超高齢社会に安心と安全をー】 2019年11月23日、24日 田川 清 口腔インプラント生涯研修センター	ウイंकあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38 TEL: 052-571-6131	(大会事務局) 口腔インプラント生涯研修センター 〒461-0011 愛知県名古屋市中村区白壁5-5 (運営事務局) 株式会社TKPメディカリンク内 〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町14 市ヶ谷中央ビル 7F TEL: 03-5206-4001 FAX: 03-5206-4002 E-mail: jsai-chubu40@tkp-med.jp HP: http://www.jsai-40chubu.jp/
第39回 近畿・北陸 支部大会	【健康長寿社会の実現に向けて ー口腔リハビリテーション治療の可能性ー】 2019年11月9日、10日 阪本 貴司 大阪口腔インプラント研究会	大阪歯科大学 (市民公開講座・代議員会・懇親会) 〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目5番17号 TEL: 06-6910-1111 大阪国際会議場 (学術大会・シンポジウム・教育講座 など) 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51 TEL: 06-4803-5585	(大会事務局) 大阪口腔インプラント研究会 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目9-20 大阪マルビル2F TEL: 06-6744-1305 Fax: 06-6744-7735 (運営事務局) 公益社団法人日本口腔インプラント学会 第39回近畿・北陸支部学術集会運営事務局 有限会社あゆみコーポレーション内 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4番8号 日栄ビル 703A TEL: 06-6131-6605 FAX: 06-6441-2055 E-mail: jsai39kinpoku@a-youme.jp HP: http://jsai39kinpoku.umin.jp
第39回 中国・四国 支部大会	【高齢社会におけるインプラントの役割とケア】 2019年11月16日、17日 加藤 智彦 日本歯科先端技術研究所	松山市総合コミュニティセンター 〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地 TEL: 089-921-8222	(運営事務局) 株式会社エス・ティー・ワールド コンベンション事業部 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-30 天神西通りビジネスセンター6F TEL: 092-288-7577 FAX: 092-738-3791 E-mail: jsai39chushi@stworld.jp HP: http://jsai39chushi.com/
(本大会) 第49回本学術 大会 第37回 九州 支部大会併催	【インプラント治療が拓く未来ースキルとテクノ ロジーの融合ー】 2019年9月20日～22日 城戸 寛史 福岡歯科大学咬合修復学講座 口腔インプラント学分野	福岡国際会議場 〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1 TEL: 092-262-4111 福岡サンパレスホテル&ホール 〒812-0021 福岡市博多区築港本町2番1号 TEL: 092-272-1123	(大会事務局) 福岡歯科大学 咬合修復学講座 口腔インプラント学分野 〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 E-mail: 49jsai@gmail.com (運営事務局) 株式会社エス・ティー・ワールド コンベンション事業部 〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-30 天神西通りビジネスセンター6F TEL: 092-288-7577 FAX: 092-738-3791 E-mail: jsai2019@stworld.jp HP: http://jsai2019.com/

新入会者紹介

(平成30年12月11日～令和元年5月30日)

▼東北・北海道支部

(北海道) 猪股慶久, 上田慶大, 大橋良二
大廣洋一, 川岸達史, 川原健介, 桑名果歩
小久保左和子, 小久保幸宏, 佐藤公哉, 清水重善
中道祥之, 平沖匡志, 藤井彩貴, 眞弓佳代子
村守樹理, 谷内田 渉, 山中大寛, 若林真央
(岩手県) 岡本真実, 小木田勇馬, 佐々木溪斗
深澤雄飛, 吉田大地, 渡邊陽向
(宮城県) 泉田一賢, 井本和宏, 遠藤優子
大室友美絵, 梶田倫功, 高橋恵一朗, 高橋 実
(山形県) 赤塚裕美, 笹原庸由
(福島県) 安楽英莉, 岡 聡光, 菅沼勝太
諏訪邑子, 南波春佳, 細谷洋平

▼関東・甲信越支部

(茨城県) 池田大造, 井上 裕, 大槻里実
岡田隆策, 立原正仁, 中根裕紀, 根本弘二
古木 要
(栃木県) 加藤 徹, 齋藤正浩
(群馬県) 関 亜由美, 田邊博亮, 村田陽一
矢島久美子
(埼玉県) 青山明弘, 新井真琴, 石黒佑衣
岩本美幸, 内田有希, 大沼昭彦, 奥平三那子
小野沙織, 菊地孝之, 金 宏圭, 櫻田 尽
篠原美奈子, 杉 幸恵, 鈴木佑介, 高山美穂
田中香苗, 中川信博, 中山明子, 福田 淳
星野早紀, 三村晃司, 宮部佑香, 矢口剛宏
山本美奈子, 李 公介, 渡辺秀紀
(千葉県) 青柳寛子, 秋元那佳子, 飯塚紀仁
五十嵐理紗, 生地拓也, 石川弥生, 出井啓友
伊藤 洋, 内田貴之, 海野 航, 榎本玲奈
甲斐教郎, 梶原健太郎, 木村ゆかり, 桑島 彩
小松京平, 坂本彩耶, 澤 裕一郎, 白井朋之
末次里沙, 高本理敏, 田川えりか, 田中菜美
辻 まこ, 土持智志, 中村紗也, 奈良倫之
沼田康正, 長谷川沙織, 花岡玲緒
パワールウジャー, 堀口僚介, 松上佳亮

宮内 恵

(東京都) 秋田大輔, 秋葉信晶, 浅井瞭汰
浅野高生, 足立芳洋, 新井稔秀, 荒川大地
蟻川和弘, 飯島尚子, 飯田敏朗, 飯塚広樹
飯沼陽平, 五十嵐舞子, 石井康太, 石川宗武
石田優馬, 石塚友則, 石塚美保, 一木俊吾
伊藤 優, 伊藤 泰, 井上溪太郎, 猪子佳恵
井畑有紀子, 井本大智, 岩崎真理子
大川 穰, 太田 慧, 大竹 亮, 大塚麻代
大塚雄一, 大野貴子, 岡 篤志, 岡 恭平
小川歌穂, 小野真利子, 小野田美佳, 賀川千瑛
笠井大平, 柏木 悠, 加藤一希, 家持 剛
河内絵理, 川端梨那, 菊池雄太, 木村晃也
木村文晃, 木村将敏, 黒田翔太, 孝橋裕夏
小林 歩, 小柳昌央, 佐藤 潔, 佐藤 聡
佐藤博紀, 佐藤宏美, 佐藤美奈, 白橋知幸
菅谷悠介, 杉内友謙, 鈴木紗知子, 鈴木智大
砂岡直樹, 田賀琢也, 高橋正寛, 田代彩乃
田畑寛治, 田淵 和, 千原ひかり, 塚越千紘
塚田絢香, 津野美香, 椿 康平, 鶴 潤一郎
鶴岡勇輔, 戸田由紀子, 永井 翔, 中村有博
浪花崇史, 鍋島 玄, 西野 潤, 根岸亮三
畠山侑大, 林 美佑, 肥田幸一郎, 平沼佳朗
廣野大司, 藤川大輔, 古屋純一, 細谷京平
堀江正高, 洪 性文, 曲沼千裕, 益田美沙輝
松本康佑, 松本匡泰, 眞室 光, 三浦千佳
溝口智大, 南 沙季, 村元聡史, 森 マリア
森川翔平, 森脇拓也, 諸留 陵, 矢島広隆
柳澤直毅, 柳瀬菜木子, 山内嘉文, 山口友輔
湯川慎太郎, 吉岡 凜, 萬屋 陽, 和田将朋
渡邊翔陽, 渡邊秀弥
(神奈川県) 秋元 陽, 浅野崇浩, 有近一幸
飯島健太, 石渡弘道, 今津哲也, 岩野侑子
上田 明, 臼沢 望, 恵谷陽介, 大多和秀幸
岡本龍多, 奥濱裕里恵, 小澤芽莉, 葛西孝嗣
神谷洋子, 河合佑亮, 川上也須子, 川田奈緒
齋藤春花, 酒井昭彦, 佐藤栄里子, 佐藤 哲

塩野 楓, 住友寛和, 関戸大紀, 関谷 亮
 高橋一寿, 高橋和也, 滝沢隆太, 武内伸賢
 田中友里絵, 千葉弘貴, 永井絢子, 中島麗奈
 長谷川裕規, 早田優樹, 原 萌華, 藤田知慶
 藤林征雄, 本間俊太郎, 前原勝洋, 牧田恭右
 松井嵩昌, 丸尾亮太, 宮城暁未, 宗正憲和
 森井浩太, 八木みどり, 八巻真美, 山本大輔
 李 盛植, 若松怜子, 若森可奈, 渡辺顕正
 (新潟県) AI-Omari Farah, 岸本直隆
 齋藤信平, 瀬尾憲司
 (長野県) 安齋和憲, 太田千史, 大橋宗正
 小林桃子, 坂西礼菓, 田中健太, 堀内信之介
 山口千沙都, 山本恵里香

▼中部支部

(岐阜県) 大口景子, 北出 充, 北村 優
 松田佳大, 三原理智
 (静岡県) 熊谷真一, 桑原智美, 司馬 成
 寺田貴久, 藤木倫太郎, 村埜美由紀
 (愛知県) 伊藤麻友, 内田 光, 小川明敬
 神谷雄二郎, 柴田拓矢, 杉木智哉, 鈴木睦人
 内匠 悟, 中村美保, 中村有伽, 中村友美
 野口敏英, 林 裕基, 丸山 久, 水越就之
 水野裕文, 宮地健太郎, 村上直志, 安田 裕
 横地 剛
 (三重県) 土性博文, 中野恵太

▼近畿・北陸支部

(富山県) 立浪秀恭, 吉田佳世子
 (福井県) 小澤京佑, 齋藤栄文, 脇内和美
 (滋賀県) 上原美華, 坂本雄紀, 下村侑也
 田野夏菜, 文村行宏
 (京都府) 佐藤大志, 竹内仁史, 西村信弘
 松田 舞, 宮本絵里加
 (大阪府) 石井 暁, 井出翔太, 乾 志帆子
 井上和也, 今川尚子, 上野美奈, 牛窪建介
 上住隆仁, 荻野一樹, 梶野晃佑, 角野公紀
 可児美沙子, 岸田紘一, 栗本卓武, 河野謙人
 小坂 怜, 斉田瑠加, 齊藤 晋, 坂口あゆみ
 高岸美奈, 巽 秀人, 谷口雅俊, 鄧 信

徳山貴子, 中菌裕人, 中野剛一, 畔堂佑樹
 黄 堯, 古河利記, 益山純一, 松本佳輔
 水原拓也, 森脇信吉, 山西博久, 吉田しのぶ
 吉峰茂樹, 劉 海濤
 (兵庫県) 市川雄一, 梅本奨大, 大月香奈
 小野真太郎, 河原一之, 富 葵, 中野喜恵
 西海俊孝, 幡井啓二, 宮地恭祐, 迎 幸子
 森岡佳樹, 守山里奈, 渡邊裕香
 (奈良県) 浪花 拓
 (和歌山県) 南方悠佑

▼中国・四国支部

(岡山県) 石橋 啓, 黄野頂策, 柴田 宏
 寺尾晃一, 徳善貴大, 長塚弘亮, 廣瀬泰良
 (広島県) 安達 真, 重平哲哉
 (山口県) 原田 和
 (徳島県) 小谷朋大, 武川香織, 西川泰史
 宮城 茜
 (香川県) 新開果菜, 美濃由美
 (愛媛県) 野口優里
 (高知県) 陰本ほのか

▼九州支部

(福岡県) 池本壮志, 岩崎一真, 岩鍋将太郎
 上野結衣, 江頭優希, 大木隆士郎, 大羽陽樹
 岡田麻希, 小篠政之, 甲斐貞子, 加藤孝実
 古賀由紀, 後藤 碧, 齋藤義揮, 島田一誠
 志波智樹, 高橋祐介, 高橋良輔, 陳 柏蓉
 月俣育美, 鄭 継祥, 中垣龍太郎, 長野香奈美
 林田裕貴, 藤原嗣正, 松中 健, 山下総太郎
 山地晃二郎, 吉松真一郎, 六田麻穂
 (佐賀県) 内田奈央子, 大家由香, 松尾勇弥
 (長崎県) 池田智子, 高田優衣, 野原麻幸加
 原田沙織, 福田知美, 松島 梢, 山本英幸
 (熊本県) 池永一行, 織田祥太, 甲斐鈴菜
 釜賀美紀, 北原佑樹, 佐藤いずみ, 須崎杏奈
 瀬戸雄行, 鶴田敏弘, 豊田大輔, 松江光弘
 (宮崎県) 切通彩深
 (鹿児島県) 大迫梨穂, 河野里香, 米山千尋
 (以上 472 人)

目次

第 49 回学術大会開催の挨拶	1
第 49 回学術大会プログラム	2, 3
平成 30 年度研修施設長・施設名変更	4
平成 30 年度指導医合格者	4
平成 30 年度専門医合格者	4
平成 30 年度専修医合格者	4, 5
平成 30 年度ケースプレゼンテーション試験 合格者	5
平成 30 年度専門歯科衛生士合格者	5
平成 30 年度専門歯科技工士合格者	5
第 35 回口腔インプラント専門医臨床技術 向上講習会報告	6, 7
第 36 回口腔インプラント専門医臨床技術 向上講習会報告	7~9
第 26 回 KAOMI 学術大会参加報告	9, 10
研修施設紹介	
昭和大学歯科病院	10, 11
(一社) 横浜口腔インプラント研究会	11, 12
令和元年度学術大会一覧	13
新入会者紹介	14, 15
広告	16
目次	16


広報委員会からのお知らせ

昨年度に引き続き加来敏男が委員長を務めます。広報委員会のメンバーは以下の通りです。

委員長：加来敏男 副委員長：塩田 真
委員：山森徹雄, 今 一裕, 内藤宗孝, 十河基文
村井健二, 友竹偉則, 添島義樹

広報委員会はニュースレターとホームページを通じて会員の皆様に学会の情報を素早く正確に伝達するよう努力致します。引き続き、広告可能な専門医取得に向けて広報の立場からサポートしていく所存です。ご意見、ご要望等ございましたら、以下の連絡先にご連絡ください。

〒871-0057 大分県中津市三ノ丁 1278-3
医療法人加来歯科 加来敏男
電話：0979-22-0708
ファックス：0979-22-1688
メールアドレス：info@kakudental.com

インプラント学会 検索 

Thinking ahead. Focused on life.

100+
A Century of Innovation

MORITA

Veraview X800

New Frontier of the X-ray

ベラビュー X800は、CT撮影に加えパノラマ/セファロ撮影を1台で可能にしたAll-in-oneタイプのX線診断装置。高解像度、ボクセルサイズ80μmのCT撮影を実現。CT撮影は、水平にX線を照射することで、アーチファクトの少ない画像を取得できます。さらに、高精細な360度CT撮影モードとハイスピードで低照射線量の180度CT撮影モードを搭載し、診断目的に合わせた撮影を行うことができます。

Debut



発売 株式会社 モリタ 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06 6380 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03 3834 6161
お問い合わせ: お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800 222 8020 (フリーコール) 製造販売: 製造 株式会社 モリタ製作所 京都市伏見区東洪南町680 〒612-8533 T 075 611 2141
販売名: ベラビュー X800 標準価格: 9,600,000円~(消費税別途) 2016年10月21日現在 一般的名称: デジタル式歯科用パノラマ・断層撮影X線診断装置
機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 228ACBZ00008000
詳細な製品情報につきましては、こちらを参照ください。 http://www.dental-plaza.com/article/veraview_x800